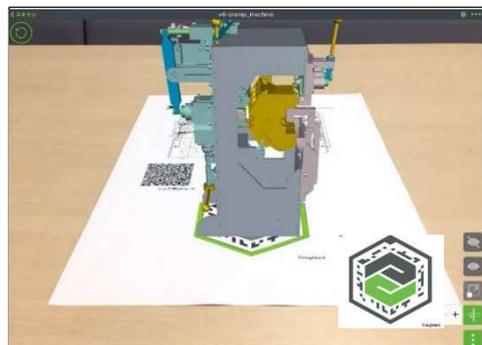


【概要】



【内容】

・紙に印刷されたマーカからデジタルデータを読み出し、タブレット端末で AR 表示や 3D 動画でのメンテナンス動作を確認できる。

【効果】

・これまで紙のマニュアルでできなかった視覚的な形状認識ができ、動画で効率よく学習できる。不慣れな設備であっても、経験を積んだサービスマンであれば素早く理解ができる。

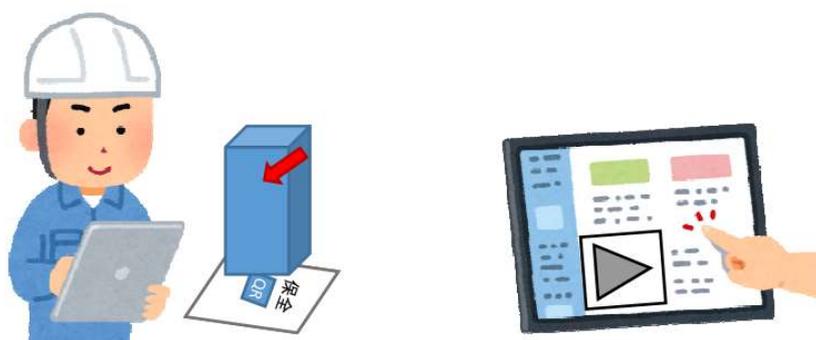
ユーザにやさしい取り扱い説明書 データ取説

現在利用されている紙マニュアルを 3D モデルと連携をすることでマニュアルの文字、絵、文章を超えた理解を与えることができます。

インターネットに接続された端末と併用、または端末内でのマニュアルを運用することで動画や、立体の表現を追加でき、時間、空間を加えたマニュアルとなっています。

端末と紙の併用ではマーカ(QRコードなど)を読み込み WEB にアクセスして動画を再生することは一般的ですが、3D データを読み込んでマニュアル上に表示し、より多角的に理解することができます。

オブジェクトを回転させたり、分解させたりすることでより表現豊かなドキュメントに生まれ変わります。



主な活用方法

・配布用紙説明書で動画、3D データをタブレット表示

紙ドキュメントに QR コードを設置して動画や 3D モデル表示のリンクを追加。

操作動画を再生したり、3D モデルで立体的な注記表示をすることで理解のしやすい進化した取説となります。

・3D データをマニュアルに組み込んだデータ取説

3D PDF や動画が再生できるデータ取説にすることで実物とリンクしやすいマニュアルとして運用可能です。

設計データをそのままマニュアル化できれば、操作間違いを大きく阻止することができます。